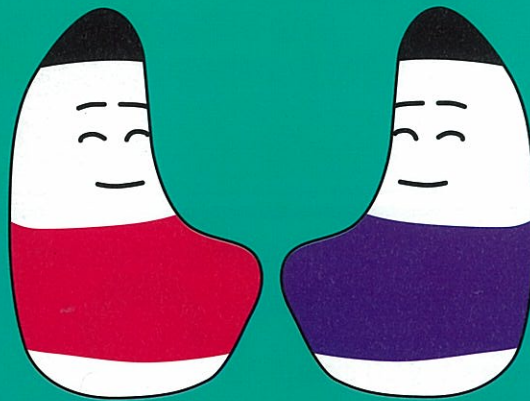




きりりいにしえ・今輝いて未来発信

Formal declaration on equal rights for men and women



男女共同参画都市宣言のつどい

2000・2・27(日)

文化福祉センター

男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会・会津若松市

男女共同参画都市宣言

(市制百周年記念)

美しい自然と確かな歴史、豊かな文化に恵まれた会津若松市の市民として、誇りと自信を持ち、男女の平等を基本理念に、「男女共同参画都市」を宣言します。

- 1 わたしたちは、性別にとらわれず、ひとりひとりの人権が尊重され、個性と能力が生かせる会津若松市をめざします。
- 1 わたしたちは お互いを認めあい支え合って、あらゆる分野に男女が共同で参画でき、いきいきと暮らせる会津若松市をめざします。
- 1 わたしたちは 共に手をとりあい、かけがえのない地球の環境を守り、平和で豊かな会津若松市をめざします。

2000年2月27日

会津若松市

会津若松市長

菅 家 一 郎



「男女共同参画都市宣言のつどい」の開催にあたり、一言御挨拶申し上げます。

本日、会津若松市は、男女の人権が尊重され、経済・社会環境の変化に対応できる豊かで活力ある男女共同参画社会の実現をめざして、市民の皆様とともに「男女共同参画都市宣言」をいたします。

21世紀を目前にして、男女共同参画社会をより早く実現するために、明確な道標（みちしるべ）を明示しながら市民的な広がりとして、その取り組みを一層推進してまいります。

この宣言において示されている道標には特に重要な柱が三つあります。

第一の柱は、一人ひとりの人権尊重であります。

男女共同参画社会は個人が尊重される社会であり、男女があらゆる分野で自立し、自らの存在に誇りを持つことができると同時に、一人の人間として尊敬される社会の形成は、人権の確立なくしてはありえないからであります。

第二の柱は、あらゆる分野への共同参画であります。

社会の構成員である男女があらゆる分野に等しく参画し、その利益を享受するとともに責任を担うことは民主主義の基本であり、多様な人々が社会のあらゆる分野に参画することによって、21世紀を切り開く新たな価値が創造されると考えられるのであります。

第三の柱は、地球社会への貢献であります。

地域社会の「平等・開発・平和」について、地球規模の問題として認識を深めていくことが求められており、男女がともに地域づくりに主体的に係わることを通して、資源循環型の豊かで平和な地球をつくるために、全人類の視野に立って様々な分野で貢献することにより、「世界の中の会津若松市民」として生き続けることをうたっております。

以上のように、男女共同参画都市宣言文を市民の皆様とともにつくりあげ、会津若松市の新たな歴史に刻むことができますことは、まことに時宜を得たものでありこの上もない喜びであります。

将来、本市の男女共同参画社会実現の歴史を振り返ったとき、意義深いものであったと喜ばれることを願い、皆様とともにこの道標達成に向けて、一步一步確実に努力して参りたいと考えております。

男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会

会長 伊 藤 博 道



みなさまこんにちは。本日はお忙しいなかを、このように多数の方々においでいただきまして、「男女共同参画都市宣言のつどい」を開催できますことを、心から感謝申し上げます。

私たち実行委員会は、本年度が市制百周年の記念の年度であること、また西暦2000年という節目の年であること、さらには、昨年公布されました「男女共同参画社会基本法」を受けて、福島県内で一番に会津若松市を男女共同参画宣言都市としてスタートさせたいという、熱い思いのもとに、昨年来、企画を練り上げて本日を迎えました。

市民の自由意思で実行委員会に参加し、このようなつどいを開催できますことは、大変意義のあることだと受け止め、これがまさに、男女共同参画社会づくりそのものであると思っております。

さて、私たちは、小さい時から「男は仕事、女は家庭」というような性別役割分担を意識して育ってきました。その結果、女性が自立をめざし積極的に活動しようとしても、現実には家庭や地域や職場のなかに、女性に対する偏見や差別など、大小さまざまな壁が存在しているのが事実のようでございます。

しかし、これからは、一人ひとりの個性や能力を生かして、その違いを認めあい、尊重しあって、良きパートナーであることが求められていくと思います。

本日は、実行委員の体験に基づきました手づくり劇を基調提案とし、その現実を直視した会場の皆様からの御意見をお伺いいたします。どうぞ、日ごろ感じていらっしゃることも含めて、自分らしく、いきいきと生きることについて、意見交換していただきたいと思います。

最後に、このつどい開催にあたりまして、多くの皆様から本当にあたたいご声援とご協力をいただきました。

実のところ、それらの応援が私たち実行委員の心の支えとなって、開催に向けてのエネルギーと行動が生まれました。

心から厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

プログラム

PM 1:45

前 奏 翔 耀 太 鼓

PM 2:00

開 会

開会のことば

鈴 木 久 子

主催者あいさつ

男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会

会 長 伊 藤 博 道

会津若松市長 菅 家 一 郎

男女共同参画都市宣言

男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会

会 長 伊 藤 博 道

会津若松市長 菅 家 一 郎

市制百周年記念事業未来へのメッセージ・作文コンクール

中学生クラス最優秀賞授賞

若松第三中学校3年 佐 藤 夏 来

来賓祝辞

福島県知事 佐 藤 栄佐久

会津若松市議会議長 二 瓶 孝 喜

会津若松市女性行動計画推進会議会長 畑 洋 子

創作劇場 「とらいあんぐる」上演

意見交換 「男女共同参画社会をめざして」

コーディネーター 高 橋 真 美

福島県青少年女性課女性政策室長 吉 川 三枝子

スライド上映

解 説 大 竹 千枝子

男女共同参画都市宣言唱和

音 頭 二 瓶 智 子

閉会のことば

別 府 修 司

閉 会

PM 4:00

総合司会 坂 上 よし子・田 辺 洋 一

創作劇場

この創作劇は、私たちの身近な生活の中で、今まで気がつかなかった男女共同参画について気づいていただきたい願いで創ったものです。

場面の構成やスタッフ、キャストすべて実行委員による3ヶ月の手づくりですが、この劇により、男女共同参画社会づくりへの熱意をお伝えすることができ、何かを感じ取っていただけたら幸いです。

第一場

学校から始まる男女平等への道

息子「ぼく、料理上手なんだよ」
母親「それなら、明日の晩ごはん、あなたたちに
お願いしようかな」
父親「えー、ほんとにできるのか？」
息子・娘「やってみようよ」

あなたの家庭では…？



第二場

ある日の放課後

先生「私が保護者の方へというのは、お父さんの
つもりだったのです。学校の案内の保護者
というのは父親と決まっています」
母親「え？ 母親は保護者ではないのですか？」

実際にあったことです。



第三場

パートナーとは対等ですか？

妻「今日は遅くなったので、近くのスーパーで
買ってきちゃったの」
夫「どおりで、いつもよりおいしいと思ったよ、
それにしても、そんなに忙しくて大変なら、
パートやめればいいじゃないか。確か、残
業なんてないって言ってたよな。まっ、所
詮パートなんだし、適当にやればいいんだ」
娘「私も母さんがパートに出ると、いろいろ手
伝わないといけないから面倒くさいよ。パ
ート辞めたら？」

あなたの家庭では、このあとどんな話し合いになりますか？



第四場

ジャンケン節婆の巻

夫婦の間では、おたがいに名前呼び合うと新鮮ですね。
「たつ子」「ハイ」「ごんべい」「ハイ」
パートナーをどのように呼んでいますか？



第五場

男性が育児休暇取るのって変？かな…？

課長「伊藤くん。君、男の仕事はどう考えているんだ？出世はしたくないのか？家のことや子どものことは女房にまかせておけばいいんじゃないのか」
夫「でも、育児にも協力するって言ったんです。やっぱり、家庭生活というのは夫婦二人で築いていくもんだと思うんです」

あなたの職場では…？



第六場

わたし、これからどうしたら…？

女も男も自分らしく生きることのできる社会をつくるために。踏み出せ、いち！に！参画

あなただったらどうしますか？



とらいあんぐるの名前は、
英語の三角形からつけました。
市民、行政、地域社会から、新しい息吹を吹き込もう
という思いをこめて、女と男が生き生きと暮らせる社会
の実現に向けて、あらゆる立場の人たちに参画（三角
）してほしいと呼びかけるものです。

ジェンダーチェック

ジェンダーに気づいていますか？

仲間と一緒にチェックしてみましょう。

近所の男性がスーパーで買い物をしていたり洗濯物を干したりしているのをみかけました。

ア. あの家は妻はどういうつもりなのだろうと思う

イ. なかなかいい感じだと思う

宴会などで、上司の隣に女性が座ってお酌をするような場面をみてどう思いますか。

ア. 女性が上司にお酌するのは当然だ

イ. お酌を強要すべきでない

近所に住む女性が地域の組織や活動で、中心的存在として活躍しています。

ア. 女が出しゃばってみっともないと思う

イ. がんばってほしいと応援したい

仕事を進めるうえで、男女で役割が異なることをどう思いますか。

ア. 女性向きの仕事、男性向きの仕事と分業するのは、当然だ

イ. 性別でなく、個人の得意・不得意で考えた方がよい

寝たきりの夫を介護している妻に、学校の同窓会の通知が届きました。

ア. 世間に何を言われるか分からないので欠席する

イ. 介護を他に依頼して、気分転換にでかける

イが5つ ジェンダーについて新しい意識の持ち主です。

イが4つ ジェンダーに対する感覚が鋭いですね。もう一歩です。

イが3つ 男の役割、女性の役割にこだわっていませんか。

イが2つ以下 もっとジェンダーに対する感覚を磨きましょう。

〔ジェンダーフリーの社会をめざして・福島県〕から

男女共同参画都市宣言までの経緯

昭和58年	教育委員会社会教育課に「婦人青少年係」を新設																				
昭和60年	「会津若松市婦人行動計画」策定																				
平成 7 年	社会福祉部女性児童課「女性政策係」を新設 第2次会津若松市女性計画「ばぁーとなーしっふ21」策定																				
平成10年 4 月	市民団体の女性行動計画推進会議から総理府との共催で都市宣言事業に取り組みたいとの意思表示があった。																				
平成10年 7 月～10月	平成10年度男女共同参画セミナー開催																				
平成10年11月	「平成10年度女性のつどい」の大会宣言で、「男女共同参画都市宣言」の早期実現について決議され、市に要望書が提出された。																				
平成11年 6 月	「平成11年度女性のつどい」の大会宣言で、「男女共同参画都市宣言」の早期実現について再度決議され、市に要望書が提出された。																				
平成11年 7 月～10月	平成11年度男女共同参画セミナー開催																				
平成11年10月29日	「男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会」設立準備会発足																				
平成11年11月 1 日	平成10年度・11年度男女共同参画セミナー修了生283名に「男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会」設立趣意書を送付し賛同者を募る。																				
平成11年11月10日	趣意に賛同し、実行委員となる同意回答を52名から得る。																				
平成11年11月11日	第2回「男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会」設立準備会開催																				
平成11年11月15日	「男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会」設立総会開催 「男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会設置要綱」が決議され、同日施行 更に、8名の新入会員を含め、63名がそれぞれ専門部会に所属し以下の役員会と部会活動を展開																				
	<table><tr><th rowspan="2">役 員 会</th><th colspan="3">専 門 部 会</th></tr><tr><th>式 典 部 会</th><th>事 業 部 会</th><th>資 金 部 会</th></tr><tr><td rowspan="4">平成11年12月3日 平成11年12月16日 平成12年1月7日</td><td>平成11年11月24日 平成11年12月6日 平成11年12月21日</td><td>平成11年11月25日 平成11年12月7日 平成12年1月6日</td><td>平成11年11月30日 平成11年12月9日</td></tr><tr><td colspan="3">平成12年1月10日十日市出店</td></tr><tr><td>平成12年1月18日</td><td>平成12年1月20日</td><td>平成12年1月17日</td></tr><tr><td>平成12年2月7日</td><td>平成12年2月9日</td><td>平成12年2月4日</td></tr></table>	役 員 会	専 門 部 会			式 典 部 会	事 業 部 会	資 金 部 会	平成11年12月3日 平成11年12月16日 平成12年1月7日	平成11年11月24日 平成11年12月6日 平成11年12月21日	平成11年11月25日 平成11年12月7日 平成12年1月6日	平成11年11月30日 平成11年12月9日	平成12年1月10日十日市出店			平成12年1月18日	平成12年1月20日	平成12年1月17日	平成12年2月7日	平成12年2月9日	平成12年2月4日
役 員 会	専 門 部 会																				
	式 典 部 会	事 業 部 会	資 金 部 会																		
平成11年12月3日 平成11年12月16日 平成12年1月7日	平成11年11月24日 平成11年12月6日 平成11年12月21日	平成11年11月25日 平成11年12月7日 平成12年1月6日	平成11年11月30日 平成11年12月9日																		
	平成12年1月10日十日市出店																				
	平成12年1月18日	平成12年1月20日	平成12年1月17日																		
	平成12年2月7日	平成12年2月9日	平成12年2月4日																		
平成12年 2 月27日	「男女共同参画都市宣言のつどい」を開催し、式典において男女共同参画都市宣言 会津若松駅前の宣言塔に「男女共同参画宣言都市」標示																				

男女共同参画都市宣言協賛者名

- 会津鉄道(株)
- 日新地区交通安全母の会
- 田 崎 チヨミ
- 会津若松地区保護司会
- 若松第二幼稚園
- 若松第三幼稚園
- 佐藤企画
- 小 椋 久
- 木下工業(株)
- 会津管工事協同組合
- 日本助産婦会福島県支部会津若松会
- 財団法人穴沢病院
- 会津若松市女性行動計画推進会議
- 白虎隊記念館
- 畑 敬之助
- 斉 藤 幸 男
- 秋 山 五 郎
- 会津若松市各種女性団体連絡協議会
- ヤマハホーム英語教室
- 千 葉 惇
- 会津若松市婦人団体連絡協議会
- 平 野 哲
- 大 原 啓 祐
- 会津若松地区連合会
- 会津若松医師会
- 小 熊 靖 夫
- 風 門 千 佑
- 老人クラブ連合会
- 小 沼 俊 介
- 東日本電信電話株式会社会津若松支店
- 桐 (お食事処)
- ミスタービルド会津中央
- 株式会社ヨシカワ測量
- 本名特許事務所
- 会津若松市子ども会育成会連絡協議会

- 株式会社ライオン堂
- 滝沢木材(有)
- 会津若松郵便局
- 会津ユネスコ協会
- 宮泉銘醸(株)
- イチユウオート
- 有限会社スカイ商事
- 諏江内科医院
- 鯉屋敷太田
- 若松第一幼稚園
- 若松ガス株式会社
- 東北電力(株)会津若松支社
- 医療法人社団新生会佐藤病院
- 有限会社プロスポーツ
- (有)富岡商店
- 伊 藤 博 道
- (有)山寺衣服店
- (有)グリーンホテル会津
- (有)スイス博宣社
- 計画建設株式会社
- 伊 藤 博
- 第三中学校父母と教師の会
- 原 康 之
- 渡 部 認
- 株式会社ビック
- 滝谷建設工業株式会社
- 第19回会津若松市男女共生のつどい
実行委員会
- 山ノ内 ワグリ
- 会津史談会
- 鈴 木 善九郎
- 矢 花 敬 子
- シャンクレール美容室
- 会津葵
- ブライダルルネッサンス中の島

ご協力ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

- 室井商店
- 古 川 シ ツ
- 会津若松市民生児童委員連合会
- 会津若松市立小中学校長協議会
- 長谷川 昌 子
- 常 野 謙 二
- (有)大民屋
- 渡 部 稔
- 松 澤 公
- 司法書士 新田直樹事務所
- 会津若松薬業協同組合
- 坂 場 八重子
- 会津土建株式会社
- 杉 山 勝
- 川 口 孝 子
- 大 竹 巍 子
- 加羽沢歯科医院
- 会津若松市父母と教師の会連合会
- 食堂田中屋
- 芳 賀 辰 栄
- 芦ノ牧観光協会
- 財団法人 竹田綜合病院
- 耐南建設株式会社
- 会津商工信用組合
- 花春酒造株式会社
- 北日本印刷株式会社
- 会津酒造歴史館
- 平出吉平商店
- (有)仁平テント店
- 会津米穀協同組合
- ハッ橋設備株式会社
- (株)ユアテック若松営業所
- 会津若松市区長会
- 大戸町上三寄牛乳屋食堂
- 大戸公民館職員一同

- 大戸中学校父母と教師の会
- 会津若松商工会議所
- 株式会社まるいち
- 東山温泉旅館協同組合
- 東山観光協会
- (有)ビルドワーク
- 羽金合名会社
- 会津タクシー株式会社
- 会津乗合自動車株式会社
- 会津若松市建設業組合
- 有限会社建築中島
- 一箕地区区長会
- 丸果会津青果(株)
- (株)ヨークベニマル
門田店・一箕町店・花春店・西若松店
- 会津若松市中央通り商店振興会
- 五十嵐 昭 男
- 株式会社丸中
- 有限会社若武商店
- 山平会津若松青果株式会社
- 株式会社会津丸水
- 会津ヤクルト販売(株)
- 東京電力株式会社猪苗代電力所
- 会津若松観光物産協会
- 澤野薬農園
- 大町四ツ角商店振興組合
- 福島日石株式会社
- ホテルニューパレス
- 会津乗合観光株式会社
- 国際ソロプチミスト会津
- 福島トヨペット株式会社
- 福島県退職公務員連盟北会津支部
- 女性児童課職員一同
- 男女共同参画都市の宣言をめざす
実行委員会

実行委員名

男女共同参画都市の宣言をめざす実行委員会

式典部会

氏 名	所 属	氏 名	所 属
赤 城 揚 子	女性行動計画推進会議	坂 上 よし子	市民会議（青少年健全育成部会）
五十嵐 久 政	少年センター補導員（一箕地区）	佐 藤 茂 代	第一中学校父母と教師の会
伊 藤 博 道	第三中学校父母と教師の会	塩 越 幸 子	行 仁 地 区 保 健 委 員 会
井 上 礼 子	女性行動計画推進会議	田 辺 洋 一	東北電力(株)会津若松支社
猪 俣 佐登子	松長小学校父母と教師の会	田 部 キヨ子	女性行動計画推進会議
薄 久 子	女性行動計画推進会議	二 瓶 智 子	南 町 保 育 園 保 護 者 会
大 竹 千枝子	男女共生のつどい実行委員会	長谷川 恵 子	男女共生のつどい実行委員会
小 熊 慎 司	一 箕 地 区 区 長 会	深 谷 シノブ	ア ド バ イ ザ ー 研 修 生
小 熊 力 男	老 人 ク ラ ブ 連 合 会	三 国 マリ子	女性行動計画推進会議
児 島 邦 廣	少年センター補導員（門田地区）	湯 田 美枝子	一箕中学校父母と教師の会
古 俣 辰 夫	少年センター補導員（門田地区）		

事業部会

氏 名	所 属	氏 名	所 属
安 部 厚 子	第二幼稚園父母と教師の会	高 橋 真 美	女性行動計画推進会議
安 部 耕 一	第三中学校父母と教師の会	畑 洋 子	女性行動計画推進会議
安 部 幸 子	女性行動計画推進会議	別 府 修 司	つるが保育園保護者会
大久保 トシ子	県 立 会 津 総 合 病 院	本 田 美 子	女性行動計画推進会議
川 口 和 子	東山小学校父母と教師の会	丸 山 世 子	女性行動計画推進会議
小 林 晃	第一中学校父母と教師の会	室 井 照 平	行仁小学校父母と教師の会
塩 田 米 子	東山小学校父母と教師の会	森 川 洋 子	東山小学校父母と教師の会
白 井 みゆき	鶴城小学校父母と教師の会	山 崎 捷 子	女性行動計画推進会議
新 城 智 子	女性行動計画推進会議	渡 部 佳 代	第一中学校父母と教師の会
鈴 木 節 子	女性行動計画推進会議	渡 部 喜 久	少年センター補導員（鶴城地区）

資金部会

氏 名	所 属	氏 名	所 属
池 田 真 治	会 津 商 工 信 用 組 合	丹 羽 光 代	女性行動計画推進会議
磯 部 征 子	日 新 地 区 区 長 会	羽 金 洋 子	城 北 地 区 区 長 会
枝 並 妃 佐 子	少年センター補導員（謹教地区）	初瀬川テル子	女性行動計画推進会議
大 木 柳 子	女性行動計画推進会議	三 浦 仁	一箕地区民生児童委員協議会
小 林 ト シ イ	城 西 地 区 区 長 会	満 山 ヤ イ 子	県 立 会 津 総 合 病 院
斎 藤 雅 彦	城北小学校父母と教師の会	森 聖 美	第三中学校父母と教師の会
佐 藤 恒 男	町 北 地 区 区 長 会	山 田 洋 子	女性行動計画推進会議
鈴 木 久 子	N T T 東 日 本 (株) 会 津 若 松 支 店	吉 田 ノ リ 子	松長小学校父母と教師の会
中 野 清 子	一箕中学校父母と教師の会	若 林 繁 実	第二中学校父母と教師の会
永 峯 力 ネ	少年センター補導員（城北地区）	渡 部 和 代	ア ド バ イ ザ ー 研 修 生
二 瓶 幸 太 郎	大戸中学校父母と教師の会	渡 部 芳 男	一 箕 地 区 区 長 会

託 児

ボランティア「ひまわり」

手話通訳

飯 野 智 子

佐 藤 ひろ子

本日の「男女共同参画都市宣言のつどい」に参加・協力いただきましてありがとうございました。
今後とも、男女共同参画社会づくりに関するご意見をお寄せください。

会津若松市役所社会福祉部女性児童課・女性政策係 0242-28-1111（内381）